



2024年2月期

# 第2四半期 決算説明資料

株式会社ジーフット

2023年10月12日



1. 24年2月期 第2四半期決算概況
2. 24年2月期 重点取り組みの状況
3. 24年2月期 通期連結業績予想

# 1. 24年2月期 第2四半期決算概況

## ■ 連結損益サマリー

- (1) 営業収益は、不採算店舗整理により前期比102%
- (2) 営業総利益率の前期改善と、間接部門のコスト削減等により、各段階利益で、前期改善実績

### 【連結】第2四半期損益実績

(単位:百万円)

	前期	23年2月期 第2四半期	前期比 前期差	通期業績予想 (4月12日公表)
営業収益	33,009	<b>33,665</b>	(※)102.0%	66,000
営業総利益高	13,943	<b>14,772</b>	105.9%	-
営業総利益率	42.2%	<b>43.9%</b>	+ 1.7	-
販売管理費	15,932	<b>15,263</b>	95.8%	-
営業利益	▲ 1,988	<b>▲ 490</b>	+ 1,498	▲ 1,300
経常利益	▲ 2,088	<b>▲ 615</b>	+ 1,473	▲ 1,600
四半期純利益	▲ 2,136	<b>▲ 800</b>	+ 1,336	▲ 2,200

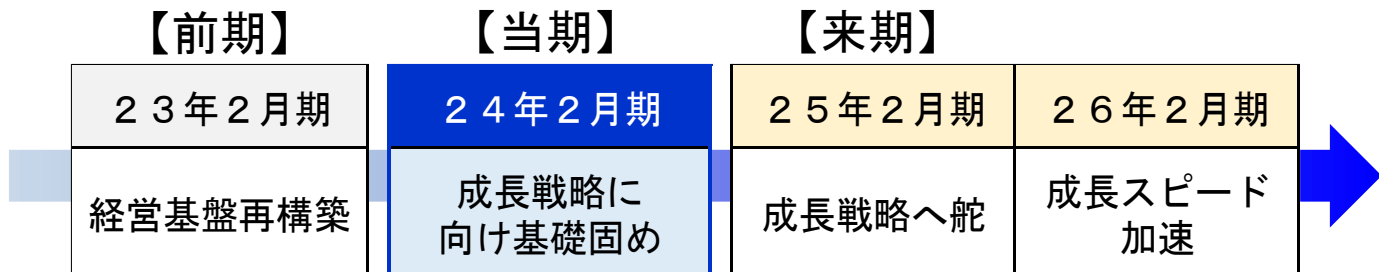
(※) 既存店売上前期比107.8%

# 1. 24年2月期 第2四半期決算概況

## ■ 24年2月期の位置づけ

前期に、これまで事業構造改革の足枷となっていた負の遺産の整理に一定の目途が立ち、今後アスピー統一を旗印に、加速度的に収益改善を図る体制が整う

### 中期経営方針

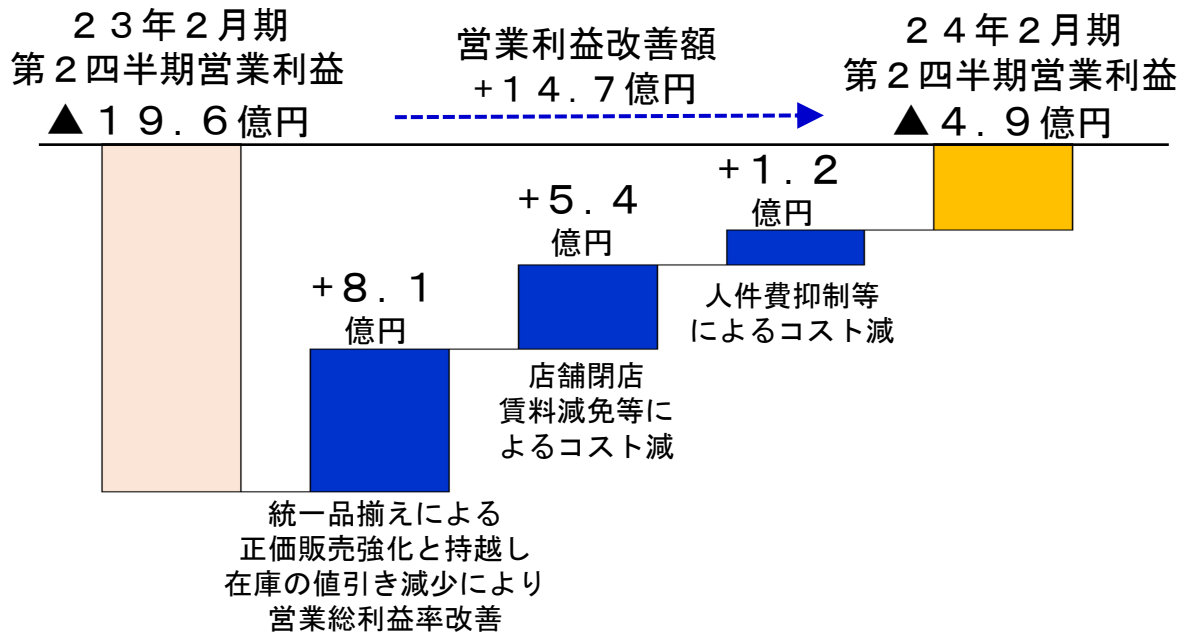


# 1. 24年2月期 第2四半期決算概況

## ■ 営業利益 前期改善チャート

当期は、トップライン引き上げによる収益改善は見込まず  
営業総利益率改善とコスト削減で収益改善を図る計画

### 【単体】営業利益 前期改善チャート



## 2. 24年2月期 重点取り組みの状況

### ■ 24年2月期重点取り組み

(1) MD 構造改革	①お客さま・売場起点の統一品揃え完成 ②PB(プライベートブランド)商品の拡大 ③商品在庫適正化によるサイズ欠品の撲滅 ④商品・サービスの良さを伝える情報発信
(2) 事業構造改革	アスビーブランド統一の展開本格化
(3) 組織・コスト 構造改革	①現場起点の組織体制構築 ②本社・店舗のデジタルシフト
(4) EC事業の 成長と拡大	オムニチャネル化推進

## 2.24年2月期 重点取り組みの状況

### ■ MD構造改革 統一品揃えの完成

- (1) 前期末より進めてきた統一品揃えによる正価販売強化と持越し在庫の値引き減少により営業総利益率が改善
- (2) スポーツ・キッズを軸に品揃えの再構築に取り組み、課題は残るものの、品揃えは最低限の水準まで到達

【単体】第2四半期営業総利益高/率 実績 (単位:百万円)

	前期	実績	前期差	前期比
営業総利益高	13,736	14,552	+ 816	105.9%
営業総利益率	42.2%	43.8%	+ 1.6	-

#### 【統一品揃え】

[目的] サイズ欠品撲滅と在庫適正化による営業総利益率改善

[手段] 業態別に浅く広がったアイテム数を統一品揃えで絞り込み  
基準アイテム数を設け統制、かつ1单品当たりの発注数を増やし在庫に奥行きを持たせる

## 2. 24年2月期 重点取り組みの状況

### ■ MD構造改革 PB（プライベートブランド）商品の拡大

- (1) ビジネス・スクール中心だったPB商品をライフスタイル基軸で履きやすさ・品質・機能にこだわる商品へ移行計画
- (2) 第2四半期は、売上構成比29.8%の実績。下半期以降アセアン拠点生産のPB商品の展開を計画

healme

ATHREAM

MAD<sup>®</sup>  
Madfoot!



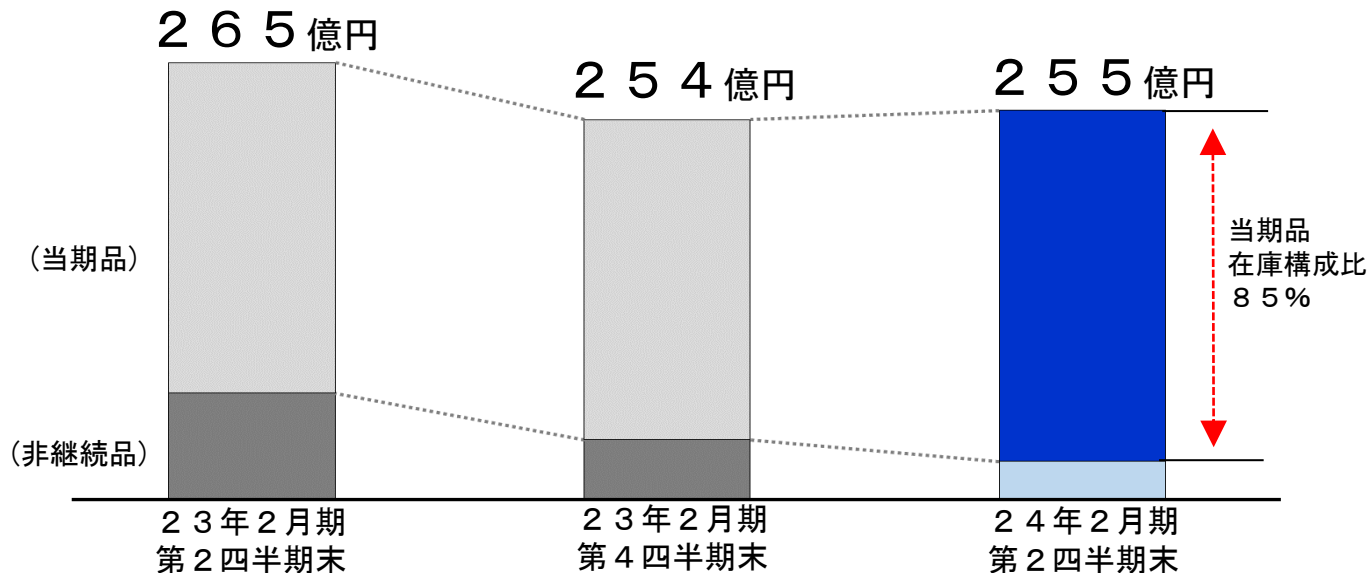


## 2. 2 4 年 2 月 期 重 点 取 り 組 み の 状 況

### ■ M D 構 造 改 革 商 品 在 庫 の 適 正 化

第 2 四 半 期 末 在 庫 原 価 は、ス ポ ー ツ シ ュ ー ズ 当 期 品 が 追 加 投 入、  
前 倒 し に よ り 前 期 末 か ら 増 加、非 継 続 品 在 庫 は 計 画 水 準 で 推 移

【 単 体 】 商 品 在 庫 原 価 推 移



## 2. 24年2月期 重点取り組みの状況

### ■ MD構造改革 商品・サービスの情報発信

第2四半期は、SNS公式アカウントを使った情報発信に加え、視聴者参加型のライブショッピングや、ぬりえコンテスト入賞作品の製品化等、お客さま参加型の企画も実施

#### ライブショッピング by ASBee

LIVESHOPPING  
9/28(木) 21:00~  
紹介商品は視聴者が決める!?

視聴者参加型LIVE SHOPPING  
新商品レディースシューズをご紹介

ASBee

LIVESHOPPING  
6/30(金) 21:00~  
フェス、夏のレジャーに大活躍!  
スポーツサンダルをご紹介!

ASBee

ASBee

ASBee

配信中の視聴者コメントで紹介商品を決める等  
視聴者参加型のライブショッピングを毎月配信

#### キッズドリームシューズコンテスト

子どもたちに  
びまんしたくなる  
スニーカー

子どもたちに  
びまんしたくなる  
スニーカー

男の子も女の子もはけるくつ

子どもたちに  
びまんしたくなる  
スニーカー

子どもたちに  
びまんしたくなる  
スニーカー

カラフルにしる、めっごいいところ、おぼえないほうがいいところ

ASBee

自慢したくなるスニーカーをテーマにぬりえを募集  
SNSへ投稿された作品のうち入賞作品を製品化

## 2.24年2月期 重点取り組みの状況

### ■ 事業構造改革 店舗数の状況

(1) 第2四半期末時点の店舗数は、(単体) 672店舗

※(連結)第2四半期末店舗数: 679店舗

(2) 第2四半期退店店舗は、今後の収益性を考慮の上、当初計画から11店舗追加の40店舗を退店  
尚、年間退店店舗数は72店舗の見通し

【単体】店舗数実績(第2四半期末)

(単位: 店舗)

	期首	出店	退店	第2四半期末
ジーフット 単体	704	8	40	672

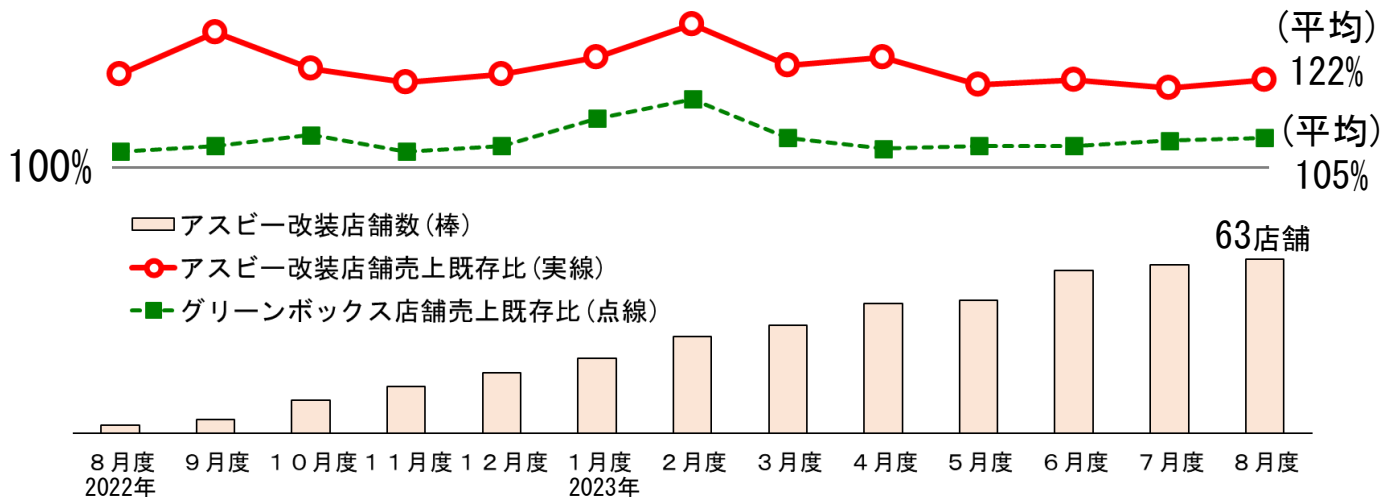
※連結子会社の出退店実績なし

## 2. 24年2月期 重点取り組みの状況

### ■ 事業構造改革 アスビーブランド統一

- (1) 第2四半期までに28店舗を改装、累計店舗数63店舗
- (2) お客さま情報に基づいたスポーツ&キッズ中心の品揃えで改装後の売上は、改装前の約1.2倍で進捗

【単体】アスビー改装後のグリーンボックス店舗との売上既存比比較



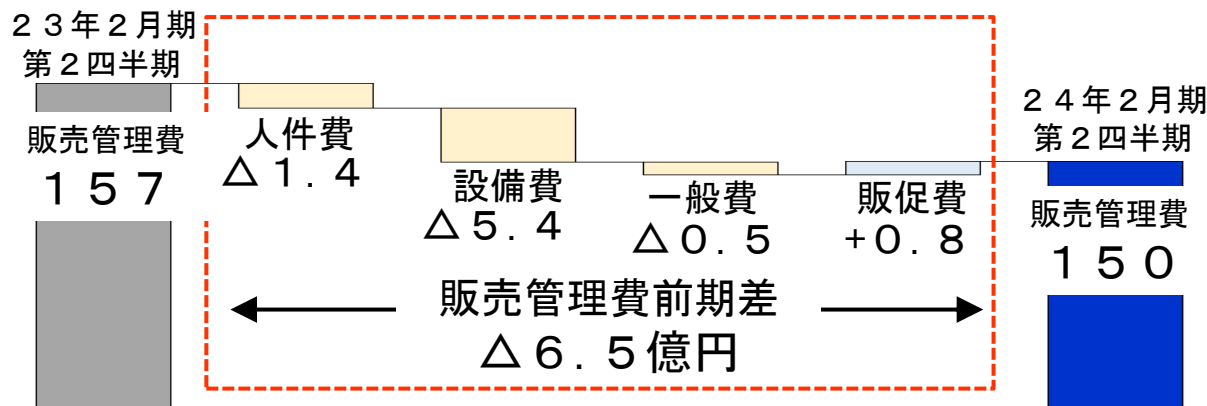
## 2. 2 4 年 2 月 期 重点 取 組 みの 状 況

### ■ 組 織 ・ コ ス ト 構 造 改 革 現 場 起 点 組 織 の 構 築

- (1) 現場起点組織の構築では、販売管理費総額を抑制しつつ店舗販売力強化に必要な販売スタッフの増強を図る方針
- (2) 第2四半期は、店別投入人時を見直し、閉店店舗人員の再配置と曜日・時間帯別投入人時見直しに取り組む
- (3) 第2四半期販売管理費は、主に店舗賃料減免等により、前期から△6.5億円削減

#### 【単体】販売管理費増減チャート

(単位: 億円)



## 2.24年2月期 重点取り組みの状況

### ■ 組織・コスト構造改革 本社・店舗のデジタルシフト

- (1) 本社は今後のシステム改修に備え、通信環境を再構築
- (2) 店舗は、スマートフォンへ業務を集約し簡略化を図る  
下半期以降、計画通り順次リリースを実施

#### 【店舗デジタルシフト スケジュール】

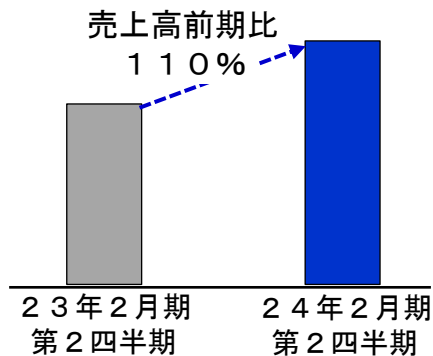
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q
①売価変更業務の自動化		開発・テスト	★ 9月	
②紙帳票電子化による業務の自動化・簡略化			開発・テスト	★ 11月
③商品発注・転送機能の追加			開発・テスト	★ 2月
④店舗運営マニュアルの電子化			開発・テスト	★ 2月
⑤商品入荷時スキームの簡略化	完了			

## 2. 24年2月期 重点取り組みの状況

### ■ EC事業の成長と拡大 オムニチャネル化の推進

- (1) オムニチャネル化の推進では、第2四半期に実店舗で店舗出荷スキームを検証、10月度より出荷店舗拡大
- (2) 自社アプリへお客さま用QRコード在庫検索機能追加、ECサイトと足型計測データの連携を、来期第1四半期リリースに向け、引き続き開発・検証テストに取り組む

[ECサイト損益状況]



第2四半期は、  
アウトレットの役割  
を担い売上前期110%  
(EC化率4.0%)

収益化には至らな  
かったものの営業  
利益は、計画超過  
前期改善の実績

[便利で身近なECサイト]



### 3. 24年2月期 通期連結業績予想

(単位:百万円)

	24年2月期(通期)	
	予想	前期比/差
売上高	66,000	100.5%
営業利益	▲ 1,300	+ 3,504
経常利益	▲ 1,600	+ 3,404
当期純利益	▲ 2,200	+ 3,323

(既存店売上前期比:104.0%)